

# PCグラウト施工ハンドブック

建築編

2006年

## まえがき

PC グラウトは PC 構造物の耐久性を確保するために不可欠であり、グラウト施工の良否がその構造物の寿命を決めるといっても過言ではありません。また、グラウトは PC 鋼材とコンクリート間に付着を与え、両者が一体となって外力に抵抗することを可能にしています。

PC 建築構造物のグラウト施工に関して、本協会からは、平成15年に「PC グラウト施工マニュアル建築編2003」が刊行されています。

そのマニュアルの特徴は次のとおりです。

- ① 従来タイプのグラウトは使用せず、ノンブリーディングタイプグラウトのみを使用する。
- ② ノンブリーディングタイプグラウトを粘性によって、超低粘性型、低粘性型および高粘性型の3種類に分類し、それぞれに適したシースの選定や施工方法を明記した。
- ③ グラウト流動性試験に JP ロートを使用する。

このマニュアル（A4版）書をもとに、現場での持ち運びが便利のように、携帯用のグラウト施工ハンドブックを作成しました。本書を PC 工事現場においていつも身につけ、必要に応じて参考にさせていただき、確実なグラウト施工が行われることを切に望みます。

平成18年3月

懇 倶プレストレスト・コンクリート建設業協会  
PC グラウト施工ハンドブック編集委員会

PC グラウト施工ハンドブック編集委員会

委員長	大野	義照
副委員長	加藤	博人
幹事	小山内	裕識
委員	五十嵐	隆
	池上	浩太郎
	伊藤	雅俊
	釜沢	勲樹
	関東	継三
	鈴木	雄修
	竹下	留卓
	徳留	屋志
	鳥屋	本隆
	西本	好克

# 目次

1章	PCグラウトの目的	1
2章	グラウト計画	2
2.1	使用材料	2
2.2	使用機械	3
2.3	電力設備	4
2.4	調(配)合	5
2.5	数量早見表	6
	付録	
	PCグラウト品質管理表	10
	PCグラウト工事記録	11
3章	品質管理	13
3.1	流動性試験方法	13
3.2	ブリーディング率、膨張率試験	14
3.3	圧縮強度試験	15
3.4	塩化物量試験	16
3.5	PCグラウトの品質管理表	17
4章	グラウト注入前の留意点	20
4.1	PC鋼材の配置	20
4.2	型枠組立て	22
4.3	コンクリート打設	22
5章	グラウト注入中の留意点	23
5.1	注入時の管理	23
5.2	注入時の安全対策	24
5.3	トラブル対策	24
5.4	注入流量と圧力	25

6章	グラウト注入後の留意点	29
6.1	注入・排出口の処理	29
6.2	排気口の処理	29
	付録	
	PCグラウト教育項目	31
	PCグラウト注入計画作成チェック表	32
	PCグラウト注入作業チェック表	33
	PCグラウト工事記録表（日管理）記入例	36
	PCグラウト工事記録表（日管理）記入用紙	37
7章	暑中・寒中グラウト	38
7.1	暑中グラウト	38
7.2	寒中グラウト	40
8章	グラウトQ&A	42
9章	チェックリスト	50
9.1	PCグラウト教育項目	50
9.2	PCグラウト注入計画チェック項目品質管理	52
9.3	PCグラウト材料早見表	59